

平成27年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 1項 3目

第3章 「心豊かな人づくり、まちづくり」
 ～教育の充実、スポーツ活動の推進～
 基本施策7 心の教育が充実したまちにします
 施策2 ひとりひとりのニーズにあった教育を推進します

【会計】一般会計

9款:教育費 1項:教育総務費 3目:教育研究指導費

事業	293	児童生徒教育相談事業
担当所属	教育センター	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
20,033千円	20,033千円				

【事業の概要】

事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 学校教育相談員による相談活動や適応指導教室の運営を行います。 心の教育相談員による相談活動を行います。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> 不登校、いじめ、虐待への対応など、学校が抱える課題についてスクールカウンセラー未配置の学校へ心の教育相談員を配置し、早期発見・早期回復を目指します。 学校教育相談員による相談活動や適応指導教室の運営を通して児童生徒の「学校復帰」、また登校できない状況の中で「居場所の提供」「自主性・自発性の育成」を目指します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> 電話相談、面接相談、訪問相談を継続することにより、児童生徒の不適応に対して早期発見、早期回復を行うことができます。 不登校状態の児童生徒が適応指導教室に通級することにより、生活習慣の改善が図られ、学校復帰への支援になります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
学校教育相談員報酬	14,400千円	学校教育相談員報酬(10人分)
7 賃金		
心の教育相談員賃金	3,691千円	心の教育相談員賃金(7人分)
9 旅費		
費用弁償	1,705千円	学校教育相談員(10人分)に対する交通費
11 需用費		
消耗品費	125千円	文房具
14 使用料及び賃借料		
機器賃借料	112千円	パソコンリースに係る年間賃借料
計	20,033千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成27年度計画値
学校教育相談員配置数	10人
心の教育相談員配置数	8人

適応指導教室開級日数	202日
適応指導教室での相談件数	相談へ速やかに対応する
教育電話相談室での相談件数	相談へ速やかに対応する
発達相談での相談件数	相談へ速やかに対応する
心の教育相談での相談件数	相談へ速やかに対応する
スクールカウンセラーの千葉県派遣での 相談件数	相談へ速やかに対応する
適応指導教室のべ通級者数	1,000件